

**注意：裏面もご記入ください。**

①

2025年 月 日

福井県知事 杉本 達治 殿

高等学校等就学支援金

- 受給資格認定申請書（初回時）  
高等学校等就学支援金(以下「就学支援金」といいます。)の受給資格の認定を申請します。
- 収入状況届出書（2回目以降）  
既に受給資格認定を受けているため、就学支援金の支給に関して、保護者等の収入の状況に関する事項について、届け出ます。  
(上の2つの□のうち、いずれかの□にレ印を付けてください。)

(次の事項を必ず確認の上、両方の□にレ印を付けてください。)

- この申請書又は届出書の記載内容は、事実と相違ありません。
- この申請書又は届出書に虚偽の記載をして提出し、就学支援金の支給をさせた場合は、不正利得の徴収や3年以下の懲役又は100万円以下の罰金等に処されることがあることを承知しています。

(以下の空欄に生徒本人が署名してください。保護者等による代筆も可能です。記入に当たっては、別紙の「記入上の注意」及び「留意事項」をよく読んでから記入してください。)

ふりがな			
生徒の氏名	姓		名

生徒の生年月日	年	月	日
生徒の住所	〒		
	都道 府県		市区 町村
保護者等の電話番号			
保護者等の電子メールアドレス			
生徒が在学する学校の名称	福井工業大学附属 福井高等学校		

【1. 高等学校等の在学期間について】（収入状況届出書の場合は記入不要です。）

- ※次のいずれかに該当する者は、就学支援金の受給資格認定の申請ができません。
  - ・高等学校等(修業年限が3年未満のものを除きます。)を卒業又は修了した者
  - ・高等学校等に在学した期間(定時制・通信制等に在学した期間は、その月数を1月の4分の3に相当する月数として計算。)が通算して36月を超えた者（ただし、就学支援金の支給停止期間等は含めません。）
  - ・同時に二以上の高等学校等の課程に在学し、一方の学校で就学支援金を申請している者

①現在通っている高等学校等の在学期間	学校名	年 月 日 ~	学校の種類・課程・学科
	立	(うち支給停止期間等) 年 月 日 ~ 年 月 日	
②過去に別の高等学校等に在学していた期間	学校名	年 月 日 ~	学校の種類・課程・学科
	立	(うち支給停止期間等) 年 月 日 ~ 年 月 日	

**【2. 保護者等の収入の状況について】**

申請又は届出時点における保護者等の状況及び添付する個人番号カードの写し等（個人番号カードの写し、個人番号が記載された住民票の写し・住民票記載事項証明書等）については次のとおりです。（次の①から⑦までのいずれかの□にレ印を付けてください。）

福井県知事 杉本 達治 殿

①	<input type="checkbox"/>	親権者(両親)2名分 生徒が未成年（18歳未満）であり、親権者（両親）が2人存在する場合
②	<input type="checkbox"/>	親権者1名分（ア又はイのいずれかの□にレ印を付けてください。） （親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、⑤から⑦までのいずれかの□にレ印を付けてください。）
	<input type="checkbox"/>	親権者の1人が、日本国内に住所を有したことがないなど個人番号の指定を受けていない場合 ・離婚、死別等により親権者が1人の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の個人番号カードの写し等を添付できない場合 等
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人 <input type="checkbox"/> 名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合 （未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分。ただし、未成年後見人が、法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除きます。）
④	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(以下「主たる生計維持者」という)(両親等)2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
⑤	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者1名分（ア又はイのいずれかの□にレ印を付けてください。）
	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者の1人が、日本国内に住所を有したことがないなど個人番号の指定を受けていない場合 ・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 等
⑥	<input type="checkbox"/>	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等
(2) 次の理由により、個人番号カードの写し等を添付しません。		
⑦	<input type="checkbox"/>	親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者の全員が、日本国内に住所を有したことがないなど、個人番号の指定を受けていない場合

個人番号カードの写し等を添付する保護者等の氏名及び生徒との続柄(⑦の□にレ印を付けた場合は不要です。その年の1月1日現在(申請又は届出を行う月が1～6月の場合には、その前年の1月1日現在)生活扶助を受けている場合は、下の□にレ印を付けてください。)

氏名 (ふりがな)	生徒との続柄	氏名 (ふりがな)	生徒との続柄
生年月日	年 月 日	生年月日	年 月 日
<input type="checkbox"/> 生活扶助を受けている。		<input type="checkbox"/> 生活扶助を受けている。	

上記保護者等のその年の1月1日現在（申請又は届出を行う月が1～6月の場合には、その前年の1月1日現在）の市区町村までの住所(日本国内に住所を有していない場合には、□にレ印を付けてください。)

都 道 府 県	市 区 町 村	都 道 府 県	市 区 町 村
<input type="checkbox"/> 日本国内に住所を有していない。		<input type="checkbox"/> 日本国内に住所を有していない。	

※ 収入の修正申告や税額の更正決定による市町村民税の課税所得額(課税標準額)又は市町村民税の調整控除額の変更や離婚・死別、養子縁組等による保護者等の変更があった場合には、支給額が変更となること

**【3. 確認事項】(次の事項を確認の上、□にレ印を付けてください。)**

就学支援金を授業料に充てるとともに、就学支援金の支給に必要な事務手続を学校設置者に委任することを了承します。

学校受付日 年 月 日 (学校において記入。)

**注意：裏面もご記入ください** 2025年 月 日

福井県知事 杉本 達治 殿

年 月 日

新たに申請する方は、チェック☑をつけてください。

高等学校等就学支援金

※年月日の「年」については、すべて



受給資格認定申請書（初回時）

高等学校等就学支援金(以下「就学支援金」といいます。)の受給資格の認定を申請します。



収入状況届出書（2回目以降）

既に提出済み、就学支援金の支給に関して、保護者等の収入の状況に関する変更がある場合は、提出後、上の2つの□のうち、いずれかの□にレ印を付けてください。）

内容を確認して、必ずチェック☑をつけてください。



（次の事項を必ず確認の上、両方の□にレ印を付けてください。）

この申請書又は届出書の記載内容は、事実に相違ありません。



この申請書又は届出書に虚偽の記載をして提出し、就学支援金の支給をさせた場合は、不正利得の徴収や3年以下の懲役又は100万円以下の罰金等に処されることがあることを承知しています。

（以下の空欄に生徒本人が署名してください。保護者等による代筆も可能です。記入に当たっては、別紙の「記入上の注意」及び「留意事項」をよく読んでから記入してください。）

ふりがな	ふくい		さくら	
生徒の氏名	姓	福井	名	さくら

生徒の生年月日	2006	年	4	月	2	日
生徒の住所	〒	910-0850				
	福井	都道府県	福井	市区町村	大手3丁目17-1 〇〇マンション110号室	
保護者等の電話番号	090-△△△△-□□□□		(母親の携帯)			
保護者等の電子メールアドレス	福井工業大学附属 福井高等学校					
生徒が在学する学校の名称	〇〇高等学校					

【1. 高等学校等の在学期間について】（収入状況届出書の場合は記入不要です。）

※次のいずれかに該当する者は、就学支援金の受給資格認定の申請ができません。

- ・高等学校等(修業年限が3年未満のものを除きます。)を卒業又は修了した者
- ・高等学校等に在学した期間(定時制・通信制等に在学した期間は、その月数を1月の4分の3に相当する月数として計算。)が通算して36月を超えた者 (ただし、就学支援金の支給停止期間等は含めません。)
- ・同時に二以上の高等学校等の課程に在学し、一方の学校で就学支援金を申請している者

①現在通っている高等学校等の在学期間	学校名	2018年4月1日 ～ (うち支給停止期間等) ～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科  高等学校 (全日制)
	〇〇高等学校	2017年4月1日 ～2018年3月31日 (うち支給停止期間等) 2018年1月18日 ～2018年3月31日	
②過去に別の高等学校等に在学していた期間	学校名	2017年4月1日 ～2018年3月31日 (うち支給停止期間等)	学校の種類・課程・学科  高等学校 (定時制)
	福井県立 〇〇高等学校	2018年1月18日 ～2018年3月31日	

【2. 保護者等の収入の状況について】

申請又は届出時点における保護者等の状況及び添付する個人番号カードの写し等（個人番号カード、個人番号が記載された住民票の写し・住民票記載事項証明書等）については次のとおりです。（①から⑦までのいずれかの□にレ印を付けてください。）

福井県知事 杉本 達治 殿

①	<input type="checkbox"/>	親権者(両親)2名分 生徒が未成年（18歳未満）であり、親権者（両親）が2人存在する場合
②	<input checked="" type="checkbox"/>	親権者1名分（ア又はイのいずれかの□にレ印を付けてください。） （親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、⑤から⑦までのいずれかの□にレ印を付けてください。）
	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 親権者の1人が、日本国内に住所を有している場合
	<input type="checkbox"/>	イ 離婚、死別等により親権者が存在しない場合、又は親権者が存在するが、個人番号カードの写し等を添付していない場合
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人1名分 親権者が存在せず、（未成年後見人が複数存在する場合は、そのうち1人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除きます。）
④	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者（以下「主たる生計維持者」という）(両親等)2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
⑤	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者1名分（ア又はイのいずれかの□にレ印を付けてください。）
	<input type="checkbox"/>	ア 主たる生計維持者の1人が、日本国内に住所を有したことがないなど個人番号の指定を受けていない場合
	<input type="checkbox"/>	イ ・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 等
⑥	<input type="checkbox"/>	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等
(2) 次の理由により、個人番号カードの写し等を添付しません		
⑦	<input type="checkbox"/>	親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者の個人番号の指定を受けていない場合

**★受給資格確認のために重要な項目です★**

必ずいずれか1つにチェック☑し、個人番号カードの写し等を提出してください。（⑦を除く）

②および⑤を選択した場合は、ア、イのいずれか1つにチェック☑するのも忘れないでください。

添付する個人番号の写し等の氏名、生年月日、生徒との続柄を記入してください。

個人番号カードの写し等を添付する保護者等の氏名及び生徒との続柄(⑦にレ印を付けた場合は不要です。)

氏名 (ふりがな) ふくい だいすけ	生徒との続柄	氏名 (ふりがな) ふくい はなこ	生徒との続柄
福井 大助	父親	福井 花子	母親
生年月日	1975年 1月 1日	生年月日	1975年 3月 3日

上記保護者等のその年の1月1日現在の住所(日本国内)を記入(日本国外の場合は、その前年の1月1日現在の市区町村までの住所(日本国内)を記入)してください。

都道府県	市区町村	都道府県	市区町村
福井	福井	福井	福井

※ 収入の修正等による申請額の更正決定による市区町村の住所変更(日本国外の場合は、その前年の1月1日現在の住所(日本国内)を記入)してください。

チェック☑は、該当する方のみつけてください。

★その年の1月1日現在の市区町村までの住所を記入  
★ただし  
申請又は届出を行う月が1～6月の場合には、その前年の1月1日現在の住所を記入  
・4月申請：前年の1月1日の住所  
・7月届出：その年の1月1日の住所

【3. 確認事項】(次の事項を確認の上、□にレ印を付けてください。)

就学支援金を授業料に充てるとともに、就学支援金の支給に必要な事務手続を学校設置者等に委任することを了承します。

内容を確認して、チェック☑をつけてください。

学校受付日 年 月 日 (学校において記入。)